

2021 年度事業報告

1) 基本方針

組合員が地域で安心して暮らせるように福祉・医療事業と組合員活動の向上並びに組合員加入促進を行います。

2) 事業の概要

(1) 福祉・医療事業

① 訪問介護事業(コミュニケーション活動を含む)

介護保険分野(令和元年 5 月から)・障害福祉分野(令和 2 年 4 月から) 登録者 79 名
指宿地区での事業も令和 3 年 12 月より開始

② 生活介護事業・就労支援事業 B 型(玉竜大学)

令和 3 年 8 月より開設 現在 37 名の利用

③ 訪問看護事業(訪問リハビリを含む) 訪問看護 延 10 回 訪問リハビリ 延 411 回

④ 診療所(通院リハビリを含む)

かかりつけ医として組合員が住み慣れた地域で最後まで安心して暮らしていくために病気の予防、早期発見、治療、リハビリから人生の最期まで診てゆきます。また身体・健康上の理由で通院が困難な方、退院後ご自宅で療養を送りたい方、最期の時間を住み慣れた家でご家族と一緒に過ごされたい方には必要に応じて主治医が定期的に自宅を訪問し診療、治療、薬の処方、療養上の相談指導を行いました。

予防接種事業 インフルエンザ 603 名 コロナワクチン 1,775 回 その他 19 人
健診事業 一般・職員・なかま 603 名

(2) 組合員の生活の改善及び文化の向上を図る事業

継承してきた「文化活動」を組合員の安心・安全でより豊かな暮らしづくりに役立つようさらに発展させる。また福祉・平和に関する活動やフェスタやサークル活動等の組合員交流が相互理解を深め、より豊かな暮らしづくりに役立つようにさらに発展させる。

① フェスタの開催・共催

コロナ感染症の感染予防のため大規模イベントは中止

11 月 27 日 下田地区花火大会・「みんなみんなフェスタ」バザーの開催

(3) 組合員の加入促進と組合事業に関する知識の向上を図る事業

① 2021 年度組合員加入数 2,288 名 (令和 4 年 3 月 31 日現在)

出資金 69,308,000 円

② 機関紙にじのたまの発行 vol.6・7 号 総代会報告特別号発行

③ ホームページの開設

(4) 各事業に附帯する事業

理事会の開催 選挙管理委員会の開催 役員推薦委員会の開催

診療所運営協議会(利用促進の会) 福祉生協各事業所合同運営会議の開催